RI 第 2620 地区 静岡第 2 グループ



沼津西ロータリークラブ





2022~2023 年度・クラブテーマ 「イマジンしよう みんなのロータリー」

会 長 土屋 昌之 / 幹 事 渡邉 勝也

第1453回第32巻29号2023年04月06日 例会プログラム

■ 花見例会 時の栖グランテーブル ■

4月のプログラム			
1454 🗓 12:30	外部卓話 理事会⑪		
4月13日(木)	イラストレーター 田村映二様		
1455 🗓 12:30	外部卓話 静岡県事業継承・引継ぎ		
4月20日(木)	支援センター 清水至亮様		
4月27日(木)	祝日週休会		

例 会 場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37 アクアガーデン迎客館沼津 TEL 055-920-5200

事務局 久松会計事務所內

TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600 E-mail:numawestrc@gmail.com

例 会 日 毎週木曜日 12:30 点鐘

公共イメージ向上委員長 久松 但/編集者 小野洋子

会長挨拶

● 会長 土屋 昌之 ●

本日は、4年ぶりの 花見例会となります。



ここ3年は、コロナ感染状況のため中止となり、前回 の花見例会は、本日の会場と同じ時之栖で4年前に行わ れました。ちなみにその前年は、東京の屋形船でお花見 しました。

本日はあいにくの雨模様です。しかしながら、桜雨(さくらあめ)という素敵な言葉があります。雨に打たれ て散っていく桜もまた趣深く、そんな心で桜を眺めてみ てください。

また本日は、新入会員の冨岡さん、露木さん、羽切さ ん、奨学生のクーインさんが、初めての花見例会の参加 となり

ます。短い時間ですが、親睦を深めて楽しい時間をお 過ごし下さい。



◎ 欠席者(3名) 本村文一、下田朗弘、内田逸美

◎ 米山奨学生 レ ティ チョウ クイン さん

◎ 他クラブへの出席者

土屋昌之、鈴木和憲、 成田みちよ(4/2 米山奨学生対面式) 宮島賢次(4/4 沼津北RC)

出席報告 会員数 25 名			
例 会	会員数	出席数	出席率
1453 🗆	24名	21名	87.50%

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

① 沼津柿田川 RC:

4/12(水) 早朝例会 MU:無し

4/19(水) 地区協議会に振替 MU:無し

4/26(水) 裁量休会 MU:無し

② 富士山吉原 RC:

4/13(木) 夜間例会 MU: 11:30~12:30 切仆パレス

2. 報告・連絡事項

① 4/13(木)は、例会後理事会がありますので、各理事は提案資料の提出をお願いいたします。

●奨学生-

氏名 レ ティ チョウ クイン さん

所属先 静岡大学 奨学期間 2023/4/1~2024/9/30





●新会員-

会員候補者氏名

露木 博幸 君 (つゆき ひろゆき)

職業分類 司法書士

事業所名 司法書士露木事務所





●新会員-

会員候補者指名 羽切勝利 君 (はぎり かつとし) 職業分類 金属加工業

事業所名 株式会社 NNH





花見例会



司会は、下原満知子 君



乾杯は、植松正 君



例会の様子



一等賞 川口恵美さん

二等賞 二*〕*



三等賞 三人







閉会の挨拶は、名古良輔君

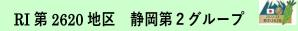
≪ 当日の時の栖 ≫



グランテーブル



桜の様子





沼津西ロータリークラブ





2022~2023 年度・クラブテーマ 「イマジンしよう みんなのロータリー|

会 長 土屋 昌之 / 幹 事 渡邉 勝也

第1454回第32巻30号2023年04月13日 例会プログラム

■ 外部卓話 イラストレーター 田村映二様 ■

4月のプログラム		
1455 🗉 12:30	外部卓話 静岡県事業継承・引継ぎ	
4月20日(木)	支援センター 清水至亮様	
4月27日(木)	祝日週休会	
5月のプログラム		
5月04日(木)	祝日休会	
1456 🗉 12:30	ガバナー補佐期末訪問	
5月11日(木)	佐野和義ガバナー補佐 理事会⑫	
1457 🗓 12:30	地区協議会参加報告	
5月18日(木)	地区協議会参加者	
1458 🗉 12:30	イニシエーションスピーチ	
5月25日(木)	冨田由樹君·露木博幸君·羽切勝利君	

例 会 場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37 アクアガーデン迎賓館沼津 TEL 055-920-5200

事務局 久松会計事務所內

TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600 E-mail: numawestrc@gmail.com

例 会 日 毎週木曜日 12:30 点鐘

公共イメージ向上委員長 久松 但 / 編集者 小野洋子

会長挨拶

● 会長 土屋 昌之 ●

沼津市は、令和5年7月1日に市制100周年の大きな 節目を迎えるにあたり、市制 100 周年事業に取り組みま す。基本理念は、沼津市の成り立ちや、先人達の思いを 理解し、沼津の魅力を再確認するとともに、誇り高い沼 津を次世代に残すとの事です。

それに伴い、まずは市民の方に市制100周年事業を知 っていただく事が第一という考えから、沼津4ロータリ ークラブで、市制 100 周年の PR を図るためのバナーフ ラッグを掲出する運びとなりました。設置予定場所は、 大手町商店街、あげつち商店街、仲見世商店街、沼津駅 北口ほか、となっております。

そこで本日は、沼津市の成り立ちについて少しお話し いたします。 沼津市は、大正 12(1923) 年 7月1日に、 沼津町と楊原村(やなぎわらむら)が対等合併し、静岡 県では、静岡市浜松市に次ぐ3番目、全国では89番目 の市として誕生しました。ちなみに、昨日時点の全国の 市町村数は1,724となっております。当時の人口は 34,482人、世帯数は5,596世帯でした。

市役所は大手町にありましたが大正15年(1926年) の火事で焼失した後、昭和3年(1928年)に御幸町に 移転しました。

その後の出来事として、昭和8年に沼津港が完成、昭 和 13 年から富士製作所、国産電機、芝浦工作機械等の 軍需工場が作られました。

昭和19年には、片浜・静浦・大岡・金岡の4村を合 併し、人口は96,000人余りとなりました。

昭和20年7月17日未明には、軍需工場を抱えていた こともあり、米軍機130機による空襲を受けました。 9.077 発、1.039 トンに及ぶ焼夷弾を投下され、9.523 戸 を焼失、274人の死者を出す被害が出ました。

その後、目覚ましい復興で、昭和30年には、愛鷹・ 大平・内浦西浦の4村を合併し人口は13万人に、昭和 43年には原町と合併し、人口は18万人になりました。 その後、平成17年に戸田村と合併し現在にいたります。

◎ 欠席者(1名)

本村 文一

◎ ゲスト

1.田村映二様:画家 2.田村厚子様:アシスタント

出席報告 会員数 25 名				
例 会	会員数	出席数	出席率	
1454 回	25名	24名	96.00%	

◎ 他クラブへの出席者

重光 純(4/9 RLIパートII)

◎ スマイル報告

1.重光 純:誕生日のお祝いありがとうございます。 2.成田みちよ:家族の誕生日のお祝いありがとうござい

ます。

3.土屋昌之、4.渡邉勝也、5.頴川ゆう子、6.井上武雄7.植松 正、8.山本宜司:田村様、本日の卓話、よろし

くお願いいたします。

9.芹澤和子、10.山本哲之:所用の為、早退させて頂き ます。

11.山田和典:次週、所用により欠席します。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

① 沼津柿田川 RC:

4/19(水) 地区協議会に振替 MU:無し 4/26(水) 裁量休会 MU:無し

② 沼津 RC:

4/28(金) 休会 MU:無し

2. 報告・連絡事項

① 本日は例会後理事会がありますので理事の方は出席をお願いいたします。

理事会報告

1. 協議事項

- ① 5月度 例会プログラムの件クラブ管理運営委員長 重光 純 君(重光)添付資料を説明 → 承認尚、5月25日の例会を友人同伴例会とする。
- ② 5月度・6月度 座席表の件

SAA 山田 和典 君 (山田) 添付資料を説明 → 承認

- ③ 新入会員(露木君、羽切君)の所属委員会について クラブ管理運営委員会の所属とする。 → 承認
- ④ 5月14日(日)の千本浜清掃について
- ・加藤学園インターアクトクラブの参加及び人数の確認 (下田朗弘 君)
- ・次週例会にてクラブ内の参加人数を確認。
- ・クラブ管理運営会手配で軽食・飲み物の手配を行う。 (重光純 君)
- ・クラブ会員参加者はメークアップ扱いとする。→ 承認
- ⑤5月11日(木)新人勉強会の会場費について
- ・勉強会会場費は会員増強維持・拡大委員会費からの負

担とする。 勉強会会場・懇親会の設営を会員増強維持・拡大委員会とする。

- ・勉強会の参加者はメークアップ扱いとする。→ 承認 ⑥米山梅吉記念館春季例祭について
- ・参加者:鈴木和憲君、成田みちよ君、久松但君
- ・祝儀 → 承認

外部卓話

イラストレーター 田村映二 様

僕は今まで色んな人と出会い、その都度その人たちから助けられ、又教えられてきました。それはまるであみだクジの横線のように僕の人生の進むべき道を微妙に変えて行ったように思えます。

大学入試の3ヶ月前デッサンの試験がある事を知らなかった僕は電車の中で座っていたいかにも美術を勉強していそうな見知らぬ男子に声をかけ、美術研究所に連れて行ってもらいました。その後、二人とも日大芸術学部に入学し、4年間共に勉強し、今でも交流があります。宮西達也は今では日本を代表する絵本作家になりました。

大学時代、練馬のガード下で原田泰治先生の作品集に 出会い、感動して愛読書カードにびっしり書き込んで送ったら、その愛読書カードを出版社の方が原田先生に送って下さり、原田先生本人から手紙が届き知り合いになれました。原田泰治先生から教えて頂いた様々な事は今僕が絵を描く上で1番のベースになっています。

イラストのコンテストの前、世界的なおもちゃコレクターの北原照久さんと出会い、ブリキのオモチャのアールの滑らかさに魅了され、「よし!立体で制作しよう!」と思いたち、見事入選しました。

銀座の伊東屋での展覧会の時、子供の頃からの憧れの 漫画家ちばてつや先生が偶然見に来て下さり、その後先 生の仕事場に遊びに行かせて頂いた時、僕が子供の頃集 めていた(明日のジョーのタイトル切り抜いたもの)をお 見せしたところ、ちば先生が「これ描いたの覚えてるん だけど、どっかいっちゃったんだよ。田村君貸してくれ る?」とおっしゃってその後ちばてつや先生とも交流が生 まれ、沼津市民大学で一緒に講演会もさせて頂きました。 このようにいくつかの偶然が重なり、色んな方々と知 り合いになれました。そしてその人達と知り合えた事に よって僕もずいぶん成長出来たと思っています。

これからも様々な方と知り合ってどのように進んで行くのか楽しみです!



沼津西ロータリークラブ





2022~2023 年度・クラブテーマ 「イマジンしよう みんなのロータリー|

会 長 土屋 昌之 / 幹 事 渡邉 勝也

第1455回第32巻31号 2023年04月20日 例会プログラム

> ■ 外部卓話 静岡県事業承継・ 引継ぎ 支援センター 清水至亮様 ■

4月のプログラム		
4月27日(木)	祝日週休会	
5月のプログラム		
5月04日(木)	祝日休会	
1456 🗓 12:30	ガバナー補佐期末訪問	
5月11日(木)	佐野和義ガバナー補佐 理事会⑫	
1457 🗓 12:30	地区協議会参加報告	
5月18日(木)	地区協議会参加者	
1458 🗓 12:30	イニシエーションスピーチ	
5月25日(木)	冨田由樹君·露木博幸君·羽切勝利君	

例 会 場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37 アクアガーデン迎客館沼津 TEL 055-920-5200

事務局 久松会計事務所內

TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600 E-mail: numawestrc@gmail.com

例 会 日 毎週木曜日 12:30 点鐘

公共イメージ向上委員長 久松 但 / 編集者 小野洋子

会長挨拶

● 会長 土屋 昌之 ●

来月には、恒例の千本浜清掃が控えています。本日は、 日本のゴミ問題の現状と他国の対策についてお話ししま

私たちが毎日の生活から出すごみは、分別され、最終 的に処理できなくなったものだけが最終処分場で埋め立 てられますが、日本の最終処分場の残余年数は2021年 時点で21年とされています。

また、ごみを焼却処分すると、二酸化炭素が多く排出 され温室効果ガスが増大し、地球温暖化の原因となりま す。非常に不名誉なデータですが、OECD のデータによ ると、世界のごみの焼却率は日本がダントツでトップと なります。

では、一体なぜ焼却率がこんなにも高いのでしょうか。 その理由の一つは、生ごみです。日本では、生ごみが資 源化されずそのまま焼却処分されている割合が非常に高 いのです。

例えばドイツでは、60%以上の生ごみが堆肥に利用さ れているため、半数以上の生ごみは焼却処分されずに土 に返ることになります。

世界で毎年排出されるごみの量は約21億トンで、そ のうちの約16%しかリサイクルされていません。

世界のリサイクル対策をご紹介します。ドイツでは、 ビール瓶の返却システムが取り入れられています。

購入するときには瓶代を含めた額で購入し、瓶を返却す れば瓶代が返ってくるシステムです。

環境先進国のスウェーデンのストックホルムでは、エコ シティー地区が作られており、回収した生ごみや燃える ごみを使って発電し、その電力を市内に供給しています。

フランスでは、2016年に食品廃棄禁止法が施行され、 賞味期限切れ食品などは廃棄することができません。売 れ残ってしまった食品は提携している慈善団体に寄付さ れるか家畜の飼料や肥料として利用されます。

ゴミを拾う奉仕作業はとても素晴らしいと思いますが、 どうしたらゴミを出さないか、出したらどうするかも考 えなければいけないと思います。

出席報告 会員数 25 名			
例 会	会員数	出席数	出席率
1455 🗉	25名	19名	76.00%

◎ 欠席者 (6 名)

久松 但、井上武雄、本村文一、露木博幸、 内田逸美、山田和典

◎ ゲスト

1.清水至亮様:静岡県事業承継・引継ぎ 支援センター 統括責任者

2.金子直史様:静岡県事業承継・引継ぎ 支援センター サブマネージャー

◎ ビジター

鈴木勝一様:沼津北RC
日吉 正様:沼津北RC

◎ 他クラブへの出席者

成田みちよ(4/11 伊豆中央RC)

◎ スマイル報告

1. 小野洋子:誕生日のお祝いありがとうございました。

2. 土屋昌之、3.重光純、4.成田みちよ、5.頴川ゆう子、 6.山本宜司、7.山本哲之

:清水様、本日の卓話、よろしくお願いいたします。 8.下田朗弘:本日、所用により早退します。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

① 沼津柿田川 RC: 4/26(水) 裁量休会 MU: 無し

② 沼津RC:4/28(金) 休会 MU:無し

③ 富士宮 RC: 4/27(木) オンライン例会 MU: 11:30-12:30 フォレストヒルズ

2. 報告・連絡事項

次週4/27は、祝日週休会です。次々週5/4は、祝日休会です。

② 次回 5/11 は、例会後理事会がありますので、各理事は提案資料の提出をお願いいたします。

外部卓話

静岡県事業承継・引継ぎ支援センターの活動について 静岡県事業承継・引継ぎ支援センター

統括責任者 清水 至亮 様



中小企業経営者の高齢化が進むなか、特に親族内における後継者の確保が困難となってきています。十分な事業承継対策を行っていなかったために会社の業績が悪化してしまったケースも存在しており、中小企業にとって事業承継問題は非常に重要な問題です。

当センターは、このような現状に対処して、次世代への事業引継ぎに関する様々な課題解決を支援するために、全国の都道府県に一か所ずつ設定された公的相談窓口です。

事業承継の形態には、現経営者の子息・子女や甥、娘婿などへの承継する親族内承継、 共同経営者や役員、優秀な若手従業員などへの承継する親族外承継(従業員等)、身近に後継者候補がいない場合に行う第三者への承継する親族外承継(第三者)がありますが、当センターではいずれの形態による事業承継についてもご相談に応じており、ご子息など親族に事業を承継するうえでの課題や、第三者への事業譲渡を通じて事業の引継ぎを行ううえでの課題など、様々なお悩みに相談員が対応します。

第三者へ事業譲渡を行う際には、事業引継ぎを円滑に 行うために収益力の強化や不採算事業の廃止、債権債務 関係の整理など、事業対処すべき様々な課題が発生する 場合があり、こうした課題に取り組むには、事業譲渡の 実務に精通した専門家の意見を聞くことが有益ですが、 当センターでは、事業譲渡に関して経験を有する専門家 が相談を受け付け、豊富な経験に基づきアドバイスを行 います。

また、ご希望に応じ、事業譲渡の相手企業へのご紹介 をお手伝いすることも可能です。

もし、皆様やお知り合いの方が事業承継についてお困りの場合には、まずは当センターにお気軽にご連絡ください。当センターの相談員がお話を伺ったうえで必要な情報提供やアドバイスなど、スムーズな事業承継のための様々な支援をさせていただきます。

